

水俣病調査団を結成

新日本婦人の会

新日本婦人の会が十一日、水俣市で水俣病全国調査団の結成をした。午後二時から国民宿舎水天荘で九州各県から三十人の会員が集まった。結成式には水俣病患者家庭の渡辺栄蔵訴訟派代表らも出席し、体験発表などをした。

このあと水俣病県民会議医師団代表上峯四郎氏、水俣病弁護団の馬奈木昭雄氏が講師になり、学習会を開いた。二日目の十二日はチツソ水俣工場の八幡プール、百間排水口視察のほか、新認定患者のすわり込み激励、患者家庭の訪問をしたあと、声明を発表する。